

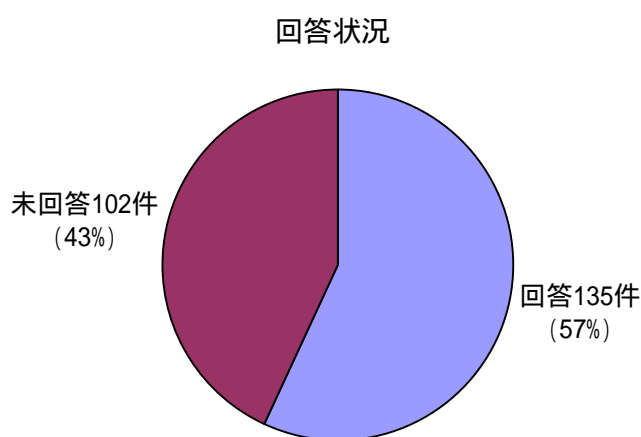
補助金に関するアンケート調査結果報告

1 調査設計

- (1) 調査対象 狛江市から補助金等の交付を受けている団体
- (2) 標本数 237 団体
- (3) 調査方法 郵送発送・郵送回収法
- (4) 調査期間 平成 17 年 3 月 31 日 (木) から 4 月 15 日 (金)
- (5) 調査機関 狛江市補助金検討委員会

2 回答状況

- (1) 有効回答数 135 件
- (2) 回答率 57.0%

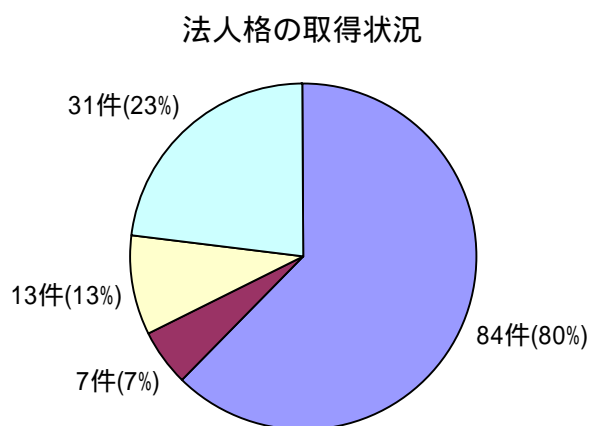


3 調査結果

問1 あなたの団体の概要についてお尋ねします。

法人格の取得状況

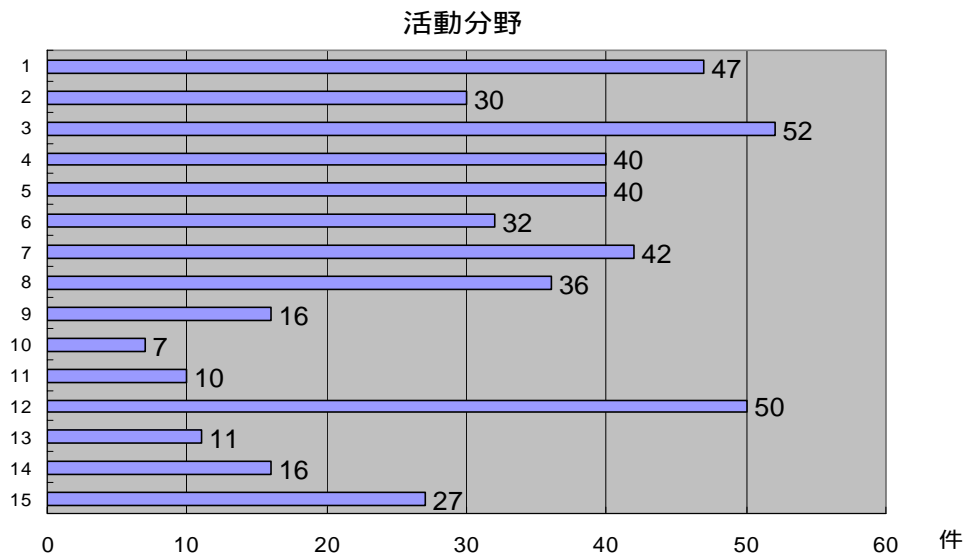
	団体数
1 任意団体	84
2 特定非営利活動法人	7
3 その他の法人格	13
4 未回答	31



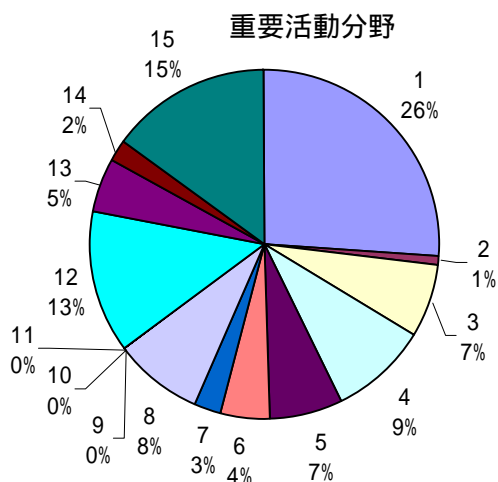
■ 1 任意団体 ■ 2 特定非営利活動法人 □ 3 その他の法人格 □ 4 未回答

問2 あなたの団体の活動分野についてお尋ねします。(複数回答)

- 1 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- 2 社会教育の推進を図る活動
- 3 まちづくりに係わる活動
- 4 文化、芸術又はスポーツの推進を図る活動
- 5 環境の保全を図る活動
- 6 災害救援・地域防災活動
- 7 地域安全活動
- 8 自治会・町会支援活動
- 9 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- 10 国際協力の活動
- 11 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- 12 子どもの健全育成を図る活動
- 13 商業・工業・農業の推進を図る活動
- 14 以上の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動
- 15 その他



問3 あなたの団体が特に力を入れている活動分野をお尋ねします。(n = 119)



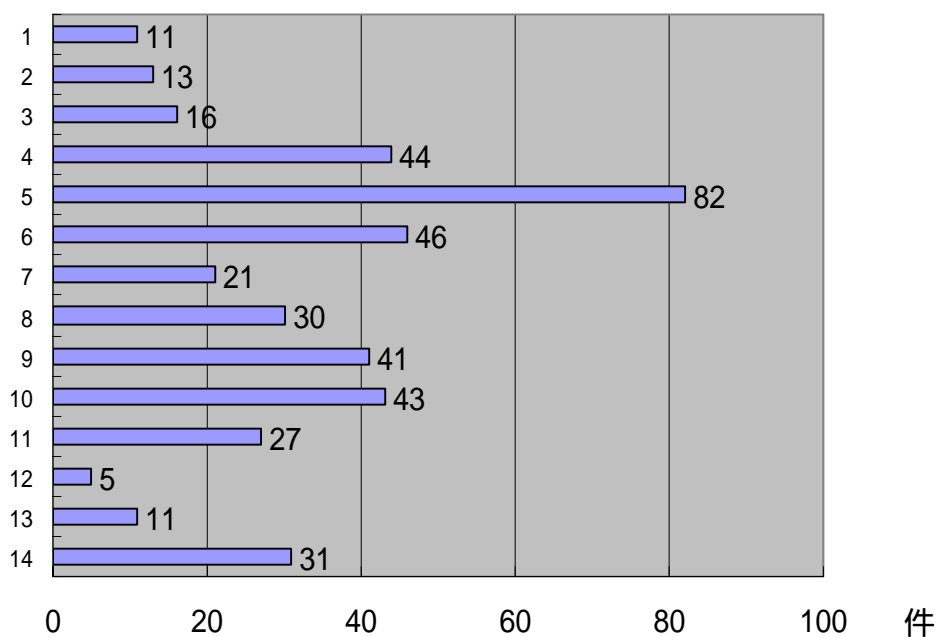
項目の数字は問2の活動分野と同様です。

項目	件数
1	31
2	1
3	8
4	11
5	8
6	5
7	3
8	10
9	0
10	0
11	0
12	16
13	6
14	2
15	18

問4 あなたの団体の活動内容についてお尋ねします。(複数回答)

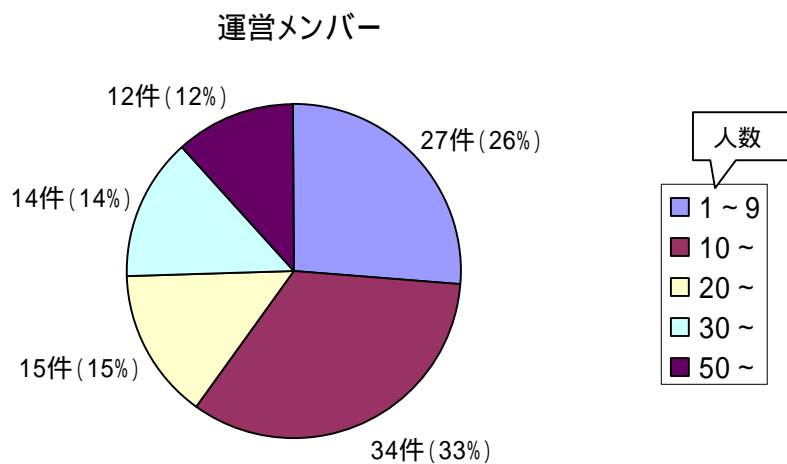
- 1 物品等の製造・製作及び提供
- 2 活動に要する機材・資材・教材などの提供・支援
- 3 事務所・会議室等の場の提供
- 4 資料や情報の収集・提供
- 5 親睦・交流の場・機会の提供
- 6 人や労力を動員(派遣)してのサービス(例えば、清掃・美化、リサイクル、介護等)
- 7 調査・研究活動
- 8 技術・技能・ノウハウ等の指導・伝達や人材育成・訓練・研修
- 9 イベントやシンポジウム等の企画・開催
- 10 機関紙・広報誌・その他刊行物などの発行
- 11 相談活動(電話・窓口等)
- 12 団体・人材の紹介・仲介
- 13 講師・スタッフ等の人材派遣
- 14 その他

活動内容



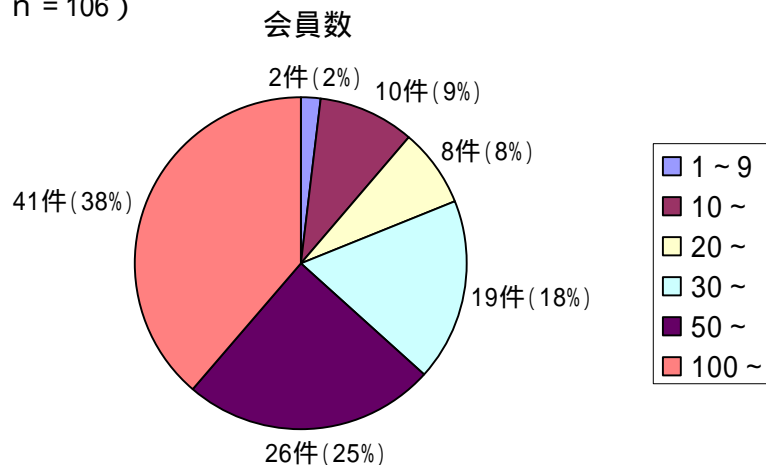
問5 あなたの団体の組織体制についてお尋ねします。

(1) 運営メンバー数 (n = 102)



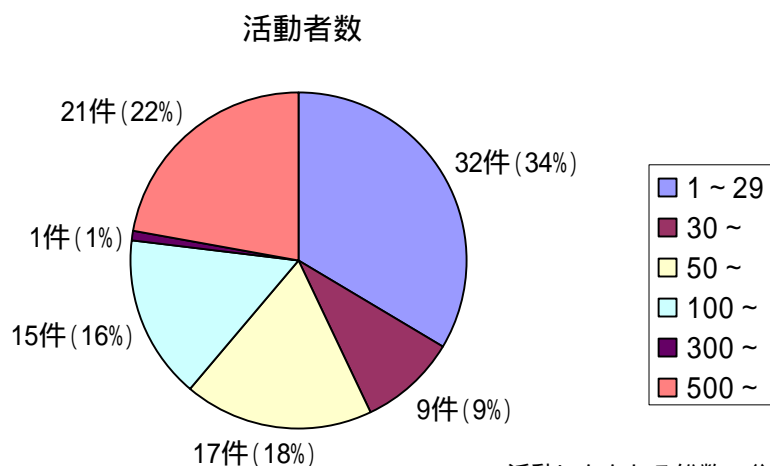
常勤・非常勤等の集計ではなく、運営メンバーの総数で分類

(2) 会員構成 (n = 106)



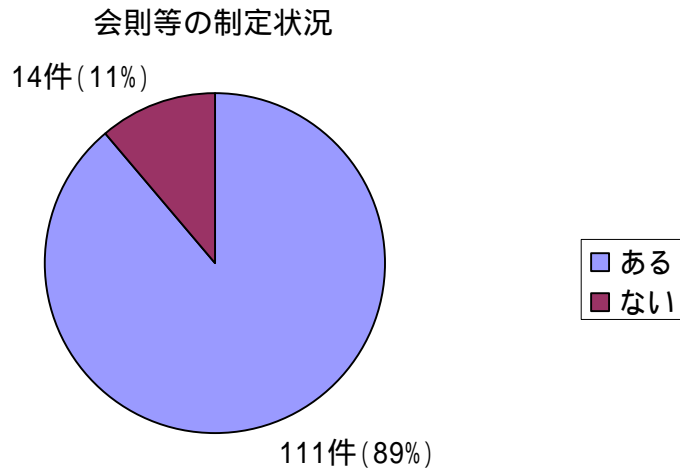
個人・団体等の集計ではなく、会員総数で分類

(3) 事業などの活動にかかわっている人数 (n = 95)

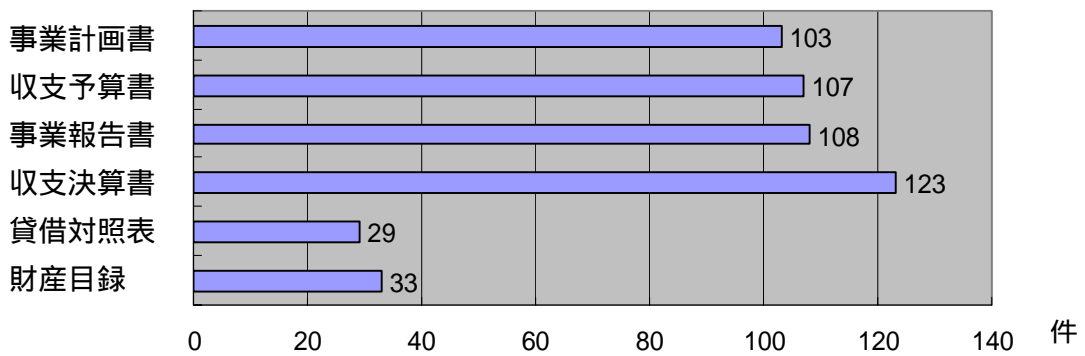


活動にかかわる総数で分類

(4) 会則・規則・定款のいずれかがありますか。(n = 125)



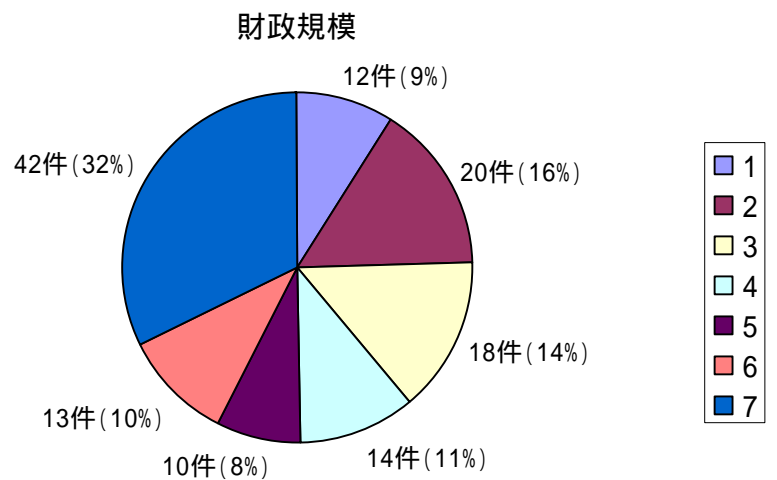
(5) 作成している書類(複数回答)



問6 あなたの団体の財政規模についてお尋ねします。

(1) 財政規模(支出)は、年間でいくらですか。(n = 129)

- 10万円未満
- 10万円～30万円未満
- 30万円～50万円未満
- 50万円～100万円未満
- 100万円～200万円未満
- 200万円～500万円未満
- 500万円以上



(2) 支出の内訳についてご記入ください。(n = 114)

- 人件費
- 事務管理費
- 活動・事業費
- その他

(単位 : 件数)

	人件費	事務管理費	活動・事業費	その他
10%未満	77	69	11	77
10～20%未満	7	20	14	16
20～30%未満	3	8	7	5
30～40%未満	3	9	7	0
40～50%未満	2	3	4	4
50～60%未満	3	2	4	4
60～70%未満	7	2	7	3
70～80%未満	7	0	14	1
80～90%未満	3	1	14	2
90%以上	2	0	32	2

表の見方は縦列ごとに見る。人件費欄からは総支出額の90%以上を人件費として支出している団体が2団体ある。反対に人件費としての支出が10%未満の団体が77団体ある。

(3) 収入の内訳についてご記入ください。(n = 125)

- 会費収入
- 事業収入
- 行政からの業務受託収入
- 企業等民間からの業務受託収入
- 行政からの補助金
- 財団等民間からの助成金
- 個人・法人からの寄附金
- 会員以外の個人負担金
- 借入金
- 繰越金
- その他

(単位 : 件数)

10%未満	44	100	108	120	49	121	113	123	125	83	105
10～20%未満	14	6	2	2	8	2	7	0	0	23	10
20～30%未満	15	4	3	2	15	1	3	1	0	11	4
30～40%未満	9	5	1	0	4	1	1	1	0	3	1
40～50%未満	5	3	6	1	8	0	0	0	0	1	2
50～60%未満	5	3	1	0	10	0	1	0	0	2	0
60～70%未満	5	2	1	0	8	0	0	0	0	2	0
70～80%未満	8	1	2	0	6	0	0	0	0	0	0
80～90%未満	4	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0
90%以上	16	0	1	0	15	0	0	0	0	0	3

問7 財政面における中・長期計画についてお聞かせください。

- (1) 狛江市の補助金を受けずに、自立を目指している団体にお聞きします。
あなたの団体が財政面の中・長期計画において、何年後の自立を目指していますか。

0年後	1年後	2年後	3年後	5年後
3件	2件	2件	2件	2件

自立を目指したとき、今よりどの程度ならば補助率を下げても良いですか。

0%	10%	25%	30%	40%	50%
3件	1件	1件	1件	1件	2件

補助金の代替として、どのようなものによって補てんすることを考えていますか。

- ・参加者負担・法人からの支援助成
- ・財団等民間からの助成金を申し込む。
- ・回覧手数料：アルバイトに号棟委員まで回覧用紙を届けている。
- ・会費収入増
- ・商店会会費の値上げ。
- ・自立による事業収入を考える。
- ・国庫補助対象事業への移行を考えています。
- ・事務の仕事をやってくれる人があればよい。調布市社会福祉協議会のように。
- ・利用者負担を上げざるを得ない。会場の利用費を免除していただきたい。
- ・資源回収については、買取りなどの方法を希望します。
- ・会費収入増
- ・個人負担金を増やす。
- ・練習場、器材置き場の確保
- ・会費収入、事業収入の増額

- (2) (1)以外の団体にお聞きします。

補助金が原則として今のままでなければ維持できない。 63件(46.7%)
今より補助率を___%程度までならば下げても良い。

0%	5%	5~10%	10%	10~20%	52%	70%	80%
4件	3件	1件	6件	1件	1件	1件	1件

問8 別添の「狛江市補助金等評価基準表」に基づき評価されることについて、あなたの団体のお考えをお聞かせください。

		妥当性がある	妥当性がない
公 益 性	交 付 基 準	87	3
	判 断 基 準	80	3
	指 標	76	2
公 平 性	交 付 基 準	81	5
	判 断 基 準	71	9
	指 標	66	6
必 要 性	交 付 基 準	87	3
	判 断 基 準	73	5
	指 標	74	2
効 果 ・ 経 済 性	交 付 基 準	81	5
	判 断 基 準	71	8
	指 標	69	5
適 正 性	交 付 基 準	82	2
	判 断 基 準	76	6
	指 標	69	6

注) 設問の後に記入された「n」は、その設問への回答件数を表す。